

「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第1回勉強会」の実施について

平成19年10月22日及び23日、富山市にある富山国際会議場で「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第1回勉強会」が開催されました。同会議は、改正された中心市街地活性化法のもと、新しい基本計画の認定あるいは、認定を受けようとしている都市の中心市街地で活躍する「まちづくり会社」及び「中心市街地整備推進機構」が相互の情報交換、調査研究、啓蒙活動を行うことを目的に平成19年6月に設立され、現在44社が参加しています。事務局は(独)都市再生機構、(財)民間都市開発機構、(社)全国市街地再開発協会及び当機構の4団体で構成され、他に賛助会員4団体が加わっています。

今回の勉強会には、会員23社(1公共団体を含む)から38名、賛助会員3団体が参加しました。

初日の22日は、会長である(株)まちづくりとやま代表取締役社長 笠原勤氏より「行政と二人三脚で中心市街地の活性化に取り組みたい。」と開会挨拶の後、来賓の国土交通省まちづくり推進課の横山克人企画専門官より挨拶がありました。続いて、参加会社各社から会社の概要紹介があった後、事例紹介として、①(財)岐阜にぎわいまち公社(岐阜県岐阜市)、②(株)黒壁(滋賀県長浜市)、③高松丸亀町まちづくり(株)(香川県高松市)より、各社で取組んでいる地域活性化策についての報告があり、会場からは質疑も大変多く関心の深さが見られました。続いて国土交通省まちづくり推進課の藤原政策第一係長から「中心市街地活性化推進体制の手引きについて」の解説、賛助会員と事務局の自己紹介の後、連絡会議の今後の進め方についての確認が行われました。

翌23日は(株)まちづくりとやまより「まちづくりとやまにおけるまちづくりの戦略と現状・課題について」の事例発表があった後、富山市の中心市街地にあるオープンしたばかりのグランドプラザ、総曲輪フェリオや賑わい横丁などの現地視察を行いました。第1回勉強会にふさわしく中心市街地活性化基本計画の第1号認定の先進地区での勉強会は参加各社の参考になり、又、日本初のLRT(Light Rail Transit)として昨年開業した富山ライトレールにも大変関心が集まりました。



第1日の事例紹介



第2日の現地視察

区画整理年報販売のご案内

平成19年度版 区画整理年報(CD-ROM付)を12月1日より販売する予定であります。お申込みを受け付けておりますので、ぜひこの機会に購入を検討していただきますよう、ご案内いたします。

【図書収録内容】

図書には、図表や1970年度以降に認可公告した全事業のデータ(事業面積や施行期間など)が掲載されております。

監修 国土交通省 都市・地域整備局市街地整備課

発行 財団法人 区画整理促進機構

【CD-ROM収録内容】

データをエクセルファイルに収録

1970年度以降に認可公告した事業の必要なデータを検索することができます。

類似する地区等、パソコンでの検索・集計作業が可能です。

過去5カ年分のデータを集計した、表、グラフをワードファイルに収録

全国の区画整理事業の状況を把握することができます。

内容の詳細につきましては、当機構のホームページをご覧ください。
<http://www.sokusin.or.jp/book/books/books-tos8.htm>

【価 格】

価格は6,000円(税込・送料無料)です。

【購入方法】

下記のホームページより図書購入申込書を印刷して、FAXにてお申し込みください。
http://www.sokusin.or.jp/book/b_index.html

【問合せ・お申込先】

(財)区画整理促進機構 総務部
TEL 03-3230-4513
FAX 03-3230-4514



民間事業者研究会の活動報告(意見交換会)

～埼玉県(土地区画整理事業推進協議会)との意見交換会の開催報告～

- ・日 時:平成19年10月31日(水)
- ・場 所:さいたま市浦和区内の県民健康センター
- ・訪問先:埼玉県及び県内で土地区画整理事業を施行している27公共団体等で構成する県土地区画整理推進協議会(当日の参加者数は約60名)

はじめに、埼玉州市街地整備課の松本勝男課長より、下記の旨が述べられた。
県内で今までに382地区、16,320haの区画整理が完了し、市街化区域の約3分の1が区画整理で整備されている。かつては、急激な都市化に対応するための、郊外開発型の事業が主流であり、少子高齢化の中、財源不足などもあり事業が長期化している。県としては、継続中のものはなるべく早く、という方針で、現状を把握し、減歩の見直し、保留地を売れるところに集約する等の事業見直しが必要であり。これからの進め方について、民間の方々の知恵も借りて進めていきたい。

民間事業者研究会からは、幹事長の福田明弘氏(野村不動産)の挨拶に続き、既成市街地での区画整理を研究している「都市再生スキーム検討分科会」座長の長島弘和氏(相鉄不動産)が、今年4月に策定した、「一定規模の種地(小学校の廃校地)がある場合の区画整理の方策案」を説明した。その中で、既成市街地での民間による区画整理事業は、事業収支上再開発などの建物事業との一体施行が必須であると、制度上の改善を提言した。これに対し松本課長も、区画整理と再開発の一体事業の必要性を述べられた。

その後、民間事業者から、既成市街地における民間主体の区画整理では、地元のコンセンサスを得るためには、特に初動期において行政の協力が重要であり、官民協働で進めていただきたいという要望が出された。

一方の県や市町からは、民間の持つスピード感、採算性の視点、資産価値の正確な評価手法などを早い段階で取り入れていきたいとしながらも、事業協力者の決定方法や、その後の補助金の入った事業での入札の進め方などの課題が述べられた。

さらに、「保留地はどれぐらいまとめれば買ってもらえるか」という問いかけに、民間側は「一番いい場所に、できるだけ多く集めてもらいたいというのがやはり本音。小さくてバラバラな土地は正直誰も買わない」など、現実感のある質疑応答も行われた。

また、長期末着手地区内の一部を再開発事業で開発した事例や、PFIの可能性なども含め、有意義な意見交換会になった。

埼玉県に引き続き民間事業者研究会は、さいたま市(11月7日(水))、千葉市(11月8日(木))、千葉県(11月9日(金))との意見交換会を行った。

「個人施行区画整理講習会」のご案内

(財)区画整理促進機構では、「個人施行区画整理講習会」を、下記の通り開催いたします。是非、皆様、お申込ください。

日 時:平成20年1月25日(金)13:30~17:00(入場 13:00)

場 所:都市計画会館 会議室(東京都千代田区紀尾井町3-32)

テキスト:「個人施行の手引き」を当日配布いたします。

申込期限:平成20年1月18日(金)

定 員:約50名

受講料:9,000円/名

講 師:概論解説…大場 雅仁氏((株)東急設計コンサルタント プロジェクトマネージャー)

事例紹介 1…斉藤 勝氏((株)八州 設計部 課長)

事例紹介 2…小田島 氏((独)UR都市機構)

事業効果紹介…蟹井 進氏(玉野総合コンサルタント(株) 技術部部長)

講習内容:個人施行の概論解説、事例紹介(2地区)、事業効果紹介

申込方法:講習会受講申込用紙(同封の申込用紙の他、下記ホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入のうえFAXでお申込ください。

http://www.sokusin.or.jp/events/e_index.html

申 込 先:(財)区画整理促進機構 企画部 堀

TEL 03-3230-4964

FAX 03-3230-4514

人事異動

国土交通省 都市・地域整備局市街地整備課

新 所 属	氏 名	旧 所 属
10月16日 近畿地方整備局総務部 厚生課(併)市街地整備課	長坂 牧子	市街地整備課
10月29日 道路局路政課長補佐(併) 内閣府地域力再生機構準備室 参事官補佐	山田 陽太郎	市街地整備課市街地整備制度調整室課長補佐
市街地整備課市街地整備 制度調整室課長補佐	須藤 明彦	関東地方整備局建政部計画管理課長

問合せ先

(財)区画整理促進機構
TEL 03-3230-4513

[←戻る](#)